

## 銘柄紹介

# AppBank [6177・100 株] 10月15日 東証マザーズ市場上場

2015年9月24日(木)  
更新: 10時13分  
株式会社フィスコ

### メディアサイトとして知名度・話題性高い

#### 投資スタンスと初値メド

ブックビルディング参加	
初値投資	——
初値メド	——

市場の注目度	★★★
想定仮条件レンジ	1050円～1250円
予想PER	17.2倍(連)～20.4倍(連)
予想トレーディングレンジ 期間: 上場後1年を想定	1200円～3000円
予想PER	19.6倍(連)～49.0倍(連)

※★印は5段階評価

#### 日程

仮条件提示	9月25日
ブックビルディング期間	9月28日～10月2日
公開価格決定	10月5日
申込期間	10月6日～10月9日
払込日	10月14日
上場日	10月15日

#### 類似会社 3社

平均PER	24.1倍	→	1,475円
ITメディア<2148>	31.2倍(連)	→	1,909円
ファンコミ<2461>	14.4倍(連)	→	881円
角川ドワンゴ<9468>	26.6倍(連)	→	1,628円

(PERは9月18日現在の会社側予想ベース)

スマートフォン向けアプリの紹介記事等を掲載するメディアサイト(「AppBank.net」)の運営、自社アプリや動画コンテンツの提供、スマートフォン及びゲーム関連商材のECサイトの運営及び店舗販売等を手掛ける。中核メディアサイト「AppBank.net」では、アプリ紹介やゲームの攻略情報を中心に、iPhone 関連ニュースやスマートフォン関連アクセサリ、グッズ等の紹介を行っている。

ネットメディアとして比較的知名度が高く、話題性も豊富と言える。なお、ビジネスモデルを疑問視する報道もあり、今後の動向を注視する必要がある。

公開規模については、マザーズ案件としてはやや大きい。需給面に不安はあるものの、10月中旬までに株式市場が落ち着きを取り戻していれば、十分吸収可能となるだろう。

# 銘柄紹介

## AppBank [6177・100 株] 10月15日 東証マザーズ市場上場

2015年9月24日(木)

更新: 10時13分

株式会社フィスコ



### 新規公開株レポート

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2012/12	366	—	4	—	2	—
2013/12	1,066	190.5%	99	2311.1%	61	2450.7%
2014/12	1,145	7.4%	237	139.1%	79	28.2%
2015/12 予	—	—	—	—	—	—

連結業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2013/12	1,354	—	36	—	0	—
2014/12	3,012	122.5%	514	1327.6%	328	62429.3%
2015/12 予	4,031	33.8%	650	26.2%	416	26.7%
2015/6 2Q	2,043	—	459	—	284	—
予想 EPS/配当	単独: -円 連結: 61.19 円(上場時発行済株式数で試算) / -円					

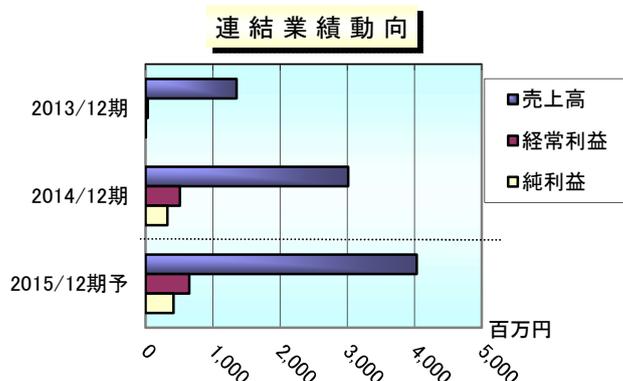
### 業績コメント

2015年12月期の業績は、売上高が前期比 33.8%増の 40.3 億円、経常利益が同 26.2%増の 6.5 億円と増収増益の見通しとなっている。

足元では、スマートフォン広告市場の拡大に伴い、「AppBank.net」サイトの総ページビュー (PV) 数は、堅調に推移した。「AppBank.net」を中核とした自社媒体における広告収入は順調に伸長し、営業面では、動画広告商品として YouTube チャンネル「あいたかはしくんチャンネル！」等の販売を開始した。ストア事業では E コマースサイト及び実店舗双方とも、動画チャンネルを始めとした自社媒体を通じてユーザーにアイテムの魅力を伝え、購買に結び付けるという戦略を継続し、売上は堅調に推移した。実店舗では、既存 8 店舗 (直営店 5 店舗、代理店 3 店舗) の売上が堅調。

E コマースサイトでは、動画チャンネル以外にも、メールマガジンを使ったユーザーへのプロモーションの実施等により、売上は堅調に推移している。

なお、通期計画に対する第 2 四半期末時点における進捗率は、売上高 20.4 億円で 50.7%、経常利益 4.5 億円で 70.6%となっている。



## 銘柄紹介

# AppBank [6177・100 株] 10月15日 東証マザーズ市場上場

2015年9月24日(木)  
更新: 10時13分  
株式会社フィスコ



### 新規公開株レポート

基本概要	
所在地	東京都新宿区西新宿一丁目
代表者名(生年月日)	代表取締役社長 CEO 宮下 泰明(昭和56年4月5日生)
設立	平成24年1月23日
資本金	9985万円(平成27年9月8日現在)
従業員数	新規上場会社36人 連結会社98人 (平成27年8月31日現在)
発行済株式数(上場時)	6,798,000株(予定)
公開株式数	公募178,000株 売出1,114,000株 (オーバーアロットメントによる売出193,800株)
公開規模	15.6億円~18.6億円(OA含む)
事業内容	スマートフォン向けアプリの紹介記事等を掲載するメディアサイト(「AppBank.net」)の運営、自社アプリや動画コンテンツの提供、スマートフォン及びゲーム関連商材のECサイトの運営及び店舗販売等

売上高構成比率 (2014/12期 実績)		
品目	金額	比率
メディア事業	1,374 百万円	45.6 %
ストア事業: Eコマースサイト	825 百万円	27.4 %
ストア事業: 実店舗	713 百万円	23.7 %
ゲーム事業	100 百万円	3.3 %
合計	3,012 百万円	100.0 %

幹事証券団 (予定)			
	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	野村證券(株)	未定	未定
幹事証券	みずほ証券(株)	未定	未定
幹事証券	SMBC日興証券(株)	未定	未定
幹事証券	いちよし証券(株)	未定	未定
幹事証券	東海東京証券(株)	未定	未定
幹事証券	東洋証券(株)	未定	未定
幹事証券	エース証券(株)	未定	未定
幹事証券	高木証券(株)	未定	未定
幹事証券	マネックス証券(株)	未定	未定

## 銘柄紹介

# AppBank [6177・100 株] 10月15日 東証マザーズ市場上場

2015年9月24日(木)  
更新: 10時13分  
株式会社フィスコ



### 新規公開株レポート

#### 大株主上位 10 位

順位	株主名	保有株数	保有シェア
1	宮下 泰明	1,650,000 株	21.54 %
1	村井 智建	1,650,000 株	21.54 %
3	GaiaX Global Marketing & Ventures Pte.Ltd.	1,368,000 株	17.86 %
4	ジャフコ・スーパーV3 共有投資事業有限責任組合	1,200,000 株	15.67 %
5	松浦 広充	324,000 株	4.23 %
6	廣瀬 光伸	144,000 株	1.88 %
7	脇 俊済	60,000 株	0.78 %
8	高橋 亮	24,000 株	0.31 %
合計		6,420,000 株	83.81 %

#### その他情報

手取金の使途	(1)知名度向上のための広告宣伝費として、(2)連結子会社 AppBank Store 株式会社における E コマースのシステム関連費用として、出店のための設備投資資金として、それぞれ充当する予定。	
関係会社	AppBank Store 株式会社 (連結子会社) ストア事業 スタジオむらい株式会社 (連結子会社) メディア事業 株式会社ガイアックス (その他の関係会社) ソーシャルサービス事業受託開発事業	
VC 売却可能分(推定)	-社 -株(売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	2012年2月23日
	割当先	ジャフコ・スーパーV3 共有投資事業有限責任組合
	発行価格	250 円 ※株式分割を考慮済み

## AppBank [6177・100 株] 10月15日 東証マザーズ市場上場

2015年9月24日(木)  
更新: 10時13分  
株式会社フィスコ



### 銘柄紹介

同社グループは、同社及び連結子会社3社により構成されており、中核メディアサイト「AppBank.net」、Eコマースサイトと店舗で販売している各種商品、「マックスむらいチャンネル」を始めとした各種動画サービス、各種スマートフォンへのアプリケーションサービス及び各種ゲームタイトル情報の提供を行っている。

また、メディア事業の中核サイト「AppBank.net」及び主力動画サービス「マックスむらいチャンネル」等によってユーザーを獲得し、ストア事業(Eコマース(インターネット通販)及びAppBank Store(店舗))に送客している。

#### (1) メディア事業

##### (1A) B2B 事業

同社グループが提供する各種コンテンツやサービスをベースに、ユーザーに対して各種広告を提供することで広告収益を得る事業である。同事業では、スマートフォン関連の中核メディアサイトである「AppBank.net」を運営しており、「AppBank.net」内に広告を掲載することで得られる広告収入を収益源とする。

「AppBank.net」では、主にスマートフォンアプリの紹介やゲームの攻略情報を中心として、iPhone 関連ニュースやスマートフォン関連アクセサリ・グッズ等を紹介している。「AppBank.net」サイトの2015年7月の単月PV数は、約1億1千万件(千万件単位、単位未満切捨て)である。

##### (1B) 広告プラットフォーム事業

主に、アドネットワーク(広告媒体としてのアプリを複数集めてネットワーク化し、それらのアプリ内に広告配信を行うサービス)という仕組みを、広告プラットフォームを通じて運営することにより、広告収益を獲得する事業である。

#### (1C) アプリ事業

ゲームの「面白さ」や「楽しみ方」をユーザーに提供するアプリ(ゲーム攻略アプリや SNS アプリ等)を同社グループで開発・運用している。当該アプリにおいて、目的を共有するユーザーのコミュニティを形成し、アクセス数やPV数を創出することによって、ディスプレイ広告やタイアップ広告等の広告収益を獲得している。

#### (1D) 動画サービス事業

動画サービス事業では、YouTube LLC が運営する動画サービス「YouTube」及び株式会社ニワンゴが運営する動画サービス「ニコニコ動画」等の動画プラットフォームを対象に、自社制作による動画コンテンツを提供している。前述のゲームアプリ「パズル&ドラゴンズ」や、「モンスターストライク」などに関連する、様々な動画コンテンツを独自に制作し、提供・配信することによって、視聴者となるユーザーを集積している。

#### (2) ストア事業

同社が提供するメディア上の記事で紹介された商品を「試して・話して・買うことができる」実店舗の運営を行っている。「AppBank とショッピング!」というコンセプトのもと、「AppBank」ブランドの商品を求めて「AppBank Store」に来店した顧客に、店員が直接コミュニケーションを図りながら商品の実演販売、接客を行うなど、店舗とメディア事業との連携を意識した店舗運営を行っている。

2015年8月31日現在、店舗は直営店運営5店舗を大都市圏に出店しており、代理店運営で3店舗を出店している。

# AppBank [6177・100 株] 10月15日 東証マザーズ市場上場

2015年9月24日(木)  
更新: 10時13分  
株式会社フィスコ



## 新規公開株レポート

### 投資のポイント

マザーズ上場のインターネット関連 IPO には人気が集まりやすいうえ、「AppBank.net」はネットメディアとして比較的知名度が高い。今年3月まで代表取締役を務め、インターネット上では「マックスむらい」として知られる村井智建氏の存在など話題性も豊富と言える。マザーズ案件としては公開規模がやや大きいなど需給面に不安はあるものの、10月中旬までに株式市場が落ち着きを取り戻していれば、十分吸収可能となるだろう。なお、一部メディアでビジネスモデルを疑問視する記事が掲載されており、今後の動向を注視する必要がある。

同社事業は、中核メディアサイト「AppBank.net」の運営及び各種広告の提供、広告配信ネットワークの管理運営、ゲーム攻略アプリやSNSアプリの提供、動画コンテンツの提供、スマートフォン関連やOEM商品の店舗販売及びEコマースで構成されている。「AppBank.net」では、スマートフォンアプリの紹介やゲームの攻略情報を中心に、iPhone 関連ニュースやスマートフォン関連アクセサリ、グッズ等の紹介を行っており、2015年7月の単月PV数は1.1億件に上る。

業績面について、2015年12月期は売上高が前期比33.8%増の40.3億円、経常利益が同26.2%増の6.5億円と増収増益の見通しとなっている。想定仮条件水準の今期予想PERは17~20倍程度で、インターネットメディア企業としては妥当な水準と言える。

ベンチャーキャピタル大株主が2社存

在し、売出放出株を控除すると、保有株は計1,628,000株(上場時発行済株数の23.9%)となる。いずれもロックアップの対象となっているが、このうち760,000株は公開価格の1.5倍高で解除される内容となっている。仮にマザーズ市況が上場日まで軟調に推移した場合、同水準で需給不安が強まる可能性も想定しておく必要がある。ただ、現時点ではマザーズ市況の持ち直しを見込んでいる。

## 銘柄紹介

# AppBank [6177・100 株] 10月15日 東証マザーズ市場上場

2015年9月24日(木)  
更新: 10時13分  
株式会社フィスコ



## 新規公開株レポート

### 投資スタンスの見方

Aggressive (アグレッシブ)	積極的参加	投資収益率 100%以上が見込まれる案件
Active (アクティブ)	やや積極的参加	投資収益率 50%以上が見込まれる案件
Passive+ (パッシブ・プラス)	やや消極的参加	投資収益率 20~50%未満が見込まれる案件
Passive- (パッシブ・マイナス)	消極的参加	投資収益率 0~20%未満であり、マイナスの可能性のある案件
Negative (ネガティブ)	参加見送り	投資収益率がマイナスになる可能性が予想される案件

### 《 重要事項(ディスクレマー) 》

株式会社フィスコ(以下[フィスコ]という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

掲載される情報はフィスコが信頼できると判断した情報源をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、フィスコは保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

フィスコが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、投資信託、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少する事もあり、価値を失う場合があります。

本資料は、本資料により投資された資金がその価値を維持または増大する事を保証するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

フィスコおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ



### ■ 本資料のご留意事項

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料は、SBI証券が、株式会社フィスコが信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。

本資料の著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社フィスコに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

### ■ 手数料およびリスク等について

#### 国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

#### 国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

#### 留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の支店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書は当該銘柄の取扱証券会社のホームページ等で入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、  
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会